

会 報

幸 わ せ

第 187 号

発 行 者
 社会福祉法人
 長野市身体障害者福祉協会
 理事長 小林和夫
 〒380-0904
 長野市大字鶴賀276-10
 (長野市障害者福祉センター内)
 電 話 228-3014
 ファクシ 226-6263

平成三十年度活動方針、 事業計画及び予算 成立する

3月15日、障害者福祉センターにおいて理事会を開催し、平成三十年度活動方針（案）、事業計画（案）及び予算（案）を審議し、全員の賛成により承認され成立しました。

（以下、抜粋）

◎活動方針

障害者権利条約は、日本も締約国となり、障害者関連法制の集大成である「障害者差別解消法」が平成28年4月1日に施行され、障害者雇用促進法の差別禁止及び合理的配慮の提供に関する指針が策定されるなど歩み始めましたが、一般的にはまだまだ認識度は低いと言わざるを得ない状況であります。

今後、差別解消に向け、私たちも一人ひとりが自発的に発信することで社会的認識が高まり、生活環境の

改善につながります。合理的配慮は、まず意思表示をすることから始めましょう。

本年度も会員からの意見・要望事項を踏まえ、本協会の福祉大会で障害当事者の意見として決議した事項について、市長・議長に陳情を行い、施策に反映できるよう要望します。

県身障協会等と歩調を併せた取り組みとしては、「障害者差別解消法」を補完し、地域に合った取り組みができるよう、相談体制や紛争解決の仕組みなどを織り込んだ「県障害者差別禁止条例」の制定を引き続き要望します。

また、県身障協会の負担金は、会員が減少しているなかで、負担が重くなっており、今後、県身障協会での独自財源確保や他の郡市協会とも連携しながら組織や事業の見直しな

どに向けて、引き続き前向きな提言を行います。

昨年設置された理事・顧問・相談役による企画運営委員会の活発な議論提案により、協会の運営全般にわたる検討と課題解決に努めます。

本年度も、協会の精神である「社会参加の促進」「自立」を目指し、会員とともに福祉の向上に向け取り組みます。

§ 事業計画概要

一 組織体制の強化・充実

協会の活動原点は、支部活動にあり、共に経営組織のガバナンス強化のため、協会役員等人材の活用による組織体制の整備を進めていく必要があります。

支部組織も高齢化や役員の確保が難しいなど喫緊の課題を抱えております。昨年設置された企画運営委員会の提案も尊重しながら、有益な情報提供を行います。

引き続きホームページ等で各種行事・事業等を紹介するなど、協会のPR活動に努めます。

また、センター事業との連携を通じて、会員であることに誇りと自覚が

持てる魅力ある協会となるよう研究します。

二 障害者福祉増進のための諸活動

(1) 「長野市障害者基本計画」に盛り込まれた各事業の進捗状況を注視するとともに、各事業の目標達成のために必要な意見や提言を行います。

(2) 福祉大会、研修会をはじめ各種事業を開催し、会員の積極的な参加を促進するとともに会員の親睦や交流の輪を拡大します。

(3) 協会の健全な管理、運営に努めます。

三 啓発活動の推進

(1) 協会の会報「幸わせ」に障害者福祉に関するニュースや協会の事業を掲載し、情報の提供に努めます。紙面の内容を充実させ、読みやすく、分かり易い紙面づくりに心がけます。また、支部の活動報告等の「支部だより」や昨年新設した会員の寄稿コーナー「縁が和りレレー」も継続します。

(2) 協会のパンフレット・支部単独作成パンフレット等を活用し、会員の新規加入を呼びかけます。

(3) ホームページの内容を充実させ、協会のPRや会員加入につなげます。

四 障害者福祉センター運営事業

障害者福祉センターの運営を当協会が受託（H28年度～H32年度）しており、適切な維持管理、利便性の向上、教室・講座の充実、利用団体のPRを推進し、利用者の増及びボランティア育成と支援に努めていきます。

本年も障害者の孤立防止を図るため、心身障害者相談員に協力をいただき、障害者相談会（ピアカウンセリング）を月1回開催します。

五 収益事業

(1) ローソン長野市民病院店

最近の2年間は、利用客数の増加などに伴い、売上高が伸びていることから前年度予算比2%増の1億2,208万8千円を見込みます。

支出は、仕入や人件費、一般管理費などで経常利益として85万5千円を見込んでいます。

(2) 福祉補助事業

公共施設に設置されている34台

の自動販売機の受入手数料は、前年度予算比2%減の403万2千円を見込みます。

本部事業の活動費として420万円を繰出し、収支差額121万8千円のマイナスとなります。不足分は、繰越利益剰余金で補填します。

(3) 斡旋物資の販売協力

日身連収益事業が斡旋するお茶及び日常生活物品等の販売に協力し、収益の一部を支部に還元します。

平成30年度 主な行事予定

月	日	事業内容	開催場所、内容
5	20 (日)	第49回長野市障害者スポーツ大会	東和田運動公園
	24 (木)	第1回 理事会	29年度事業報告・決算等
	31 (木)	マレットゴルフ大会	犀川第2運動場
6	21 (木)	定時評議員会	29年度事業報告・決算等、30年度事業計画・予算等
	28 (木)	第1回 健康教室	障害者福祉センター
		第1回 支部長会兼研修会	役員等合同研修
7	19 (木)	希望の旅（重度障害者外出支援事業）	目的地未定
	26 (木)		
9	6 (木)	第69回 県福祉大会	駒ヶ根市文化会館
10	6 (土)	第50回 市福祉大会	障害者福祉センター
	24 (水)～25 (木)	親睦旅行	目的地未定
11	8 (木)	第2回 健康教室	障害者福祉センター
		第2回 支部長会兼研修会	重度障害者慰問品配布
	15 (木)	第2回 理事会	障害者福祉センター
12	9 (日)	クリスマス会	障害者福祉センター
1	10 (木)	新春のつどい	メルパーク長野
2	17 (日)	ニュースポーツ体験と歌声広場	障害者福祉センター
	28 (木)～1 (金)	会員・家族合同慰安会	会場未定
3	7 (木)	第3回 支部長会兼研修会	障害者福祉センター
	14 (木)	第3回 理事会	31年度事業計画・予算

※ 日程が変更となる場合があります。

平成30年度 本部会計予算

(単位：円)

区分	科目	30年度 予算額	前年度 予算額	増 減
収 入	会費	276,640	291,000	-14,360
	余暇活動支援事業	90,000	50,000	40,000
	広報活動事業	100,000	100,000	0
	健康教室事業	25,000	25,000	0
	受取利息配当金	360	5,000	-4,640
	雑収入	23,000	23,000	0
	事業区分間繰入金	4,200,000	3,439,000	761,000
	合 計	4,715,000	3,933,000	782,000
支 出	人件費	1,146,000	594,000	552,000
	事業費(助成金)	1,408,900	1,261,400	147,500
	大会参加	323,400	234,400	89,000
	部会活動	200,000	200,000	0
	支部活動	133,500	133,500	0
	本部活動	400,000	400,000	0
	研修	352,000	293,500	58,500
	事務費	2,160,100	2,077,600	82,500
	旅費交通費	436,000	265,000	171,000
	広報費	312,000	312,000	0
	諸会費	662,400	690,400	-28,000
	その他	749,700	810,200	-60,500
合 計	4,715,000	3,933,000	782,000	

この会報は、共同募金からの助成で発行しています。

新春のつどい

1月11日メルパルク長野において、会員92名と来賓7名のご参加をいただき開催しました。

「新年研修会」は、長野地方気象台の佐藤義之気象情報官から「自然災害に備えて」と題して講演をいただきました。

糸井川―静岡構造線断層帯では、大地震の発生確率が最大で30%と予想され、「長野市内でも震度5強の大きな揺れとなり、家具の移動・転倒などが予想される。しっかりと固定することが大切である。」とのお話がありました。

「新年祝賀会」は、加藤久雄市長、小林治晴市議会議長から祝辞をいただき、増山幸一市社会福祉協議会会長の乾杯で祝宴がはじまりました。

お互いの趣味を語り合う参加者、加藤市長と記念写真を撮るテールブルなど、和やかなひと時を楽しめたとともにありがとうございました。



事務局へのお便り

会報「幸わせ」のカセットテープへの吹き込みを、長年に渡り担当して頂いている牧豊子さんから、去年の10月にお便りが届きました。

山梨へ行って来られたのですね。私も、頂いたこの絵(注)を見た日を思い出しました。美術館も博物館も立派な県です。又ゆっくりお話したいですね。

テープにも入れましたが会報の文章「すごい！洗練されて！心から感謝です。」…牧 (注)ミレーの「種をまく人」これからも、情報の発信・話題の提供に努めてまいります。

また、多くの会員の皆さまからの、寄稿をお待ちしています。

会員・家族合同慰安会

3月1〜2日、63名の会員・家族の皆さまにご参加いただき、戸倉上山田温泉の「ホテル圓山荘」において開催しました。

懇親会では、ビンゴゲームやカラオケを楽しみ、また、「美肌の湯」として人気の温泉につきり、日頃の疲れを癒しました。

会員の動向

浅川支部長の高見澤徳三さんは、浅川地区住民福祉大会(去年12月開催)において、「多年にわたり地域福祉活動の推進において多大の功績を挙げた」として、浅川地区住民自治協議会会長から、感謝状を授与されました。

高見澤さんは、「このような感謝状をいただき、大変恐縮しています。障害者に対する無知からの偏見による無視、差別等の解消に向け、微力ながら地域で活動してきました。これからも、会員皆様からのご指導とご協力をお願いします。」と、受賞の喜びを語っていました。

ニユースポーツ体験と歌声広場

2月18日障害者福祉センターにおいて、青年部の主催により開催し、「ニユースポーツ体験」では、会員14名が参加し、ポッチャ(カーリングに似た競技で、パラリンピックの正式種目となっています。)などを体験しました。また、「歌声広場」では、会員12名が参加し、童謡・懐メロなど美声を響かせ合唱し、心身ともにリフレッシュしました。

縁側から語りつく

「縁が和リレー」

自分史が取持つ感動

芹田支部 北村 忠三

3年程前、当協会某支部懇談会に出席した時、隣席の甲女性と知り合い世間の世話や交流話するうち私の自分史を購読してもらおう事に…意外と読み甲斐あり世話になつてる民生委員の乙女性にも読書を勧めたと…間もなく反応、この方子供の頃諏訪で世話した事あると…何かの間違い全く記憶に無し、と返したがそんな事無しとの事で後日喫茶店で3人は再会も記憶甦らず話聞くと、私は当時小学5年で親元離れ諏訪湖を望む施設の信濃整肢療護園で小児麻痺後遺症の整形手術リハビリで10ヶ月入園。そこへ将来保母さん目指す若い女学生が訪問実習で一週間ほど園を訪れ私を実習の相手にした方が乙女性と確認。私に記憶はないが自分史の写真に間違いなく判明し嘩然と…あれから60年の歳月に、一冊の本が不思議な縁で人生出会いの二人を再会させてくれた。障害者・健常者の差別なく他人同士の出会いこそ大切、そんな仲間幸せが訪れる事を知らされた一期一会のヒトコマ。

支部だより

七二会支部長 春日 正三

当七二会支部は、平成17年頃に当時の七二会地区社会福祉協議会のご指導、ご援助をいただいて、初代の会長に早川徳一郎さんが就任され、発足をいたしました。

当初は30数名の会員でしたが、年々会員がお亡くなりになり、現在では20名に減少してしまいました。

当支部では例年5月下旬に、七二会支所をお借りして総会を行っております。

また、年間行事として、10月中旬に「きぼうの旅」を一泊二日を実施しています。これが会員の最大の楽しみであります。過去に視察を兼ねて「旧知事公舎」(※)を見学することができて、非常に感心いたしました。「温故知新」のことわざを肝に銘じた旅でした(宿泊は、白馬村で)。このような行事を行うことにより、会員相互の親睦を図り、楽しい一時を過ごすことを最優先に考え、意義深い旅ができました。

※場所は「白馬く長野」オリンピック道路の上水内郡小川村地籍にあります。

芹田地区周辺の「猫面瓦」散歩14

栗田の巻 芹田支部 相原 文哉

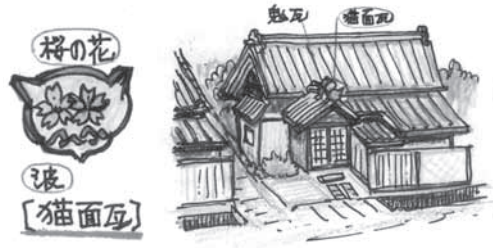
デリシア七瀬店西の交差点を新しく広がった歩道付の道路を南へと進む。突き当りの信号のすぐ手前、東側に道路に面して平屋が二軒並ぶ。南側の住宅の玄関に猫面瓦がある。切妻屋根の突き出した玄関屋根には棟端に大きな鬼瓦があり、その前(西)にその鬼瓦を隠すようにして、アゴ付

お知らせ

青い鳥郵便葉書の無償配布の方。知的障害者で療育手帳に「A」(又は1度、2度)の表記がある方。配布枚数 一人につき20枚 受付期間 5月31日(木)まで 申込み方法 身障者手帳又は療育手帳を持参して最寄りの郵便局(簡易郵便局を除く。)で、「申込書」に必要事項を記入の上、提出してください。代理人による提出も可能です。ジパング倶楽部 加入資格 身障者手帳をお持ちの方で、男性 満60歳、女性 満55歳以上の方

の猫面瓦。

表面には陰刻の桜の花が二輪横に並列、下部には山型の二重波が表現されている。水と花を美しい意匠としてまとめ、斬新な猫面である。



年会費 1,350円(入会金不要)

割引の内容等 JR線を、「片道往復、連続」で201km以上利用する

場合の、特急券・座席指定券等が、年間20回まで3割引。第1種の方で介助者同行の場合、介助者も同様の割引。2割引となる場合及び、割引にならない期間もあります。詳細及び入会の手続き(身障者手帳、年会費を持参)は、当協会事務局へ。

声の会報

会報「幸わせ」の内容を録音したカセットテープまたはCD(CD-RW)を、視覚障害をお持ちの方に、無料で送付いたします。希望の方は、当協会事務局へ。

行事予定

- ◆マレットゴルフ大会

日時・場所：5/31(木)、犀川第2運動場
申込み：5/17(木)までに支部長または事務局へ
- ◆健康教室(第1回)

日時・場所：6/28(木)、障害者福祉センター
内容：未定
申込み：6/19(火)までに支部長または事務局へ
- ◆希望の旅

日時：7/19(木)北部地区、7/26(木)南部地区
※場所等の詳細が決定しましたら、支部長へ通知します。

人事異動のお知らせ

4月1日付けで、事務局長の異動がありましたのでお知らせします。
前事務局長 小林 克巳
新事務局長 中村 浩三

編集後記

今までの会報の内容は、協会からのお知らせが紙面の殆どを占めていましたが、今後はできる限り会員の声を多く掲載したいと考えています。会員の皆さまからの投稿・ご意見をお寄せください。

編集委員 中村 邦雄